

# 仕 様 書

調達物品の名称 及び数量	解析付心電計 FCP-9800 一式(2 台)
納期	2024 年 10 月 31 日
納入場所	〒732-0815 広島県広島市南区比治山公園 5 番 2 号 公益財団法人放射線影響研究所 TEL:082-261-3131 FAX:082-263-7279  〒850-0013 長崎県長崎市中川 1 丁目 8 番 6 号 公益財団法人放射線影響研究所 TEL:095-823-1121 FAX:095-825-7202
項 目	要 求 仕 様
1. 心電計	1-1 安静時標準 12 誘導心電図が記録可能であること 1-2 安静時、及び歩行などの負荷をかけた後の標準 12 誘導心電図が記録可能であること 1-3 不整脈検査が行えること 1-4 リズム計測検査が行えること 1-5 安静時標準 12 誘導検査の手動記録を記録・保存ができること 1-6 内部バッテリー搭載時は 120 分以上の稼働が可能であること 1-7 除細動保護が施されていること 1-8 液晶ディスプレイはカラー表示であり対角 15.6 インチ以上、解像度は 1,920×1,080 ドット以上（フル HD）であること 1-9 静電容量方式のタッチパネルであること 1-10 液晶ディスプレイ面の開閉が可能であること 1-11 記録紙幅は 210 mm であること 1-12 内臓可能なロール紙に記録可能であること 1-13 バーコードリーダーにより被験者情報（ID、年齢、性別）の入力が可能であること 1-14 メモリーカードに保存された検査データをマスタとして、次回 ID 番号入力時に被験者情報を自動読み込みできる機能を有すること 1-15 ID 番号の指定によりフクダ電子社製生理検査システムよりその他の被験者項目を読み込みできる機能を有すること
2. 標準 12 誘導 心電図検査	2-1 6×2+リズム 1ch 表示が可能であること 2-2 手動記録時の記録速度は 5/10/12.5/25/50 (mm/s) より選択可能であること 2-3 手動記録で記録した波形を最長 10 分間保存することが可能であること 2-4 3ch/6ch/12ch の波形記録が可能であること 2-5 心電図波形の収録時間を 8 秒～24 秒で任意に設定可能であること 2-6 波形収録後、収録した波形及び解析結果を画面に表示、確認してから記録することが可能であること

	<p>2-7 解析結果表示画面には収録した時間内の12誘導全心拍と基本計測値が表示可能であること</p> <p>2-8 自動記録の解析結果に不整脈に該当する所見が含まれていた際、3ch で40秒間以上の記録延長を行い、検出した不整脈の解析する機能を有すること</p> <p>2-9 解析結果表示画面、及び解析結果レポートでドミナント波形の脇にST計測値を表示及び印字し、STレベルを確認できること</p> <p>2-10 安静時、及び負荷後の12誘導心電図記録におけるレポートの出力方法、及び収録時間などの設定が可能であること</p> <p>2-11 被験者ID入力時、メモリーカード、生理検査システム内に同一被験者の過去の検査データが存在する場合、直近日の検査データの12誘導ドミナント波形を読み込み、現在の波形と並べて表示可能であること</p> <p>2-12 最長10分前まで遡って12誘導心電図波形を確認することができ、任意の箇所を指定してその時点の12誘導心電図解析、不整脈解析、リズム計測を同時に実施することが可能であり、12誘導検査に限り最大10か所を指定して同時に解析すること</p> <p>2-13 オートキャプチャ機能を使用することでノイズの少ない波形区間を自動検出し、検出した区間の記録・解析ができること</p> <p>2-14 オートキャプチャ機能を使用することで解析所見のある区間を自動で検出し、記録することができること</p> <p>2-15 オートフィルタ機能を使用することで既定のノイズレベルに達した場合、自動でフィルタをかけることができること</p> <p>2-16 最長10分前まで遡って12誘導心電図波形を確認することができ、その際、不整脈を認識しやすくするため不整脈箇所やノイズ区間、インスト区間の波形の色を変えて表示可能であること</p> <p>2-17 四肢及びV1とV2、V5とV6の電極付け間違いが疑われる場合、収録前に警告メッセージを表示する機能を有すること</p>
3.心電図自動解析機能	<p>3-1 心電図波形を臨床的に改良された診断基準に基づいて、ミネソタコード分類、所見名の分類、年齢・性別による分類を行う自動解析機能を有していること</p> <p>3-2 Brugada型心電図に関する解析所見を有し、Coved型とSaddleback型を区別可能であること</p> <p>3-3 解析によって得られた所見について、その所見と判断した根拠を説明する解析ガイド機能を有すること</p> <p>3-4 標準12誘導心電図から梗塞や狭窄の責任冠動脈を解析する機能を有すること</p>
4.リズム計測検査	<p>4-1 リズム計測検査記録は、1～10分（1分間隔）の設定が可能で、指定した1誘導の収録、記録、リズム計測が可能であること</p> <p>4-2 計測したRRの変動係数、ヒストグラム、トレンドグラフの記録が可能であること</p>
5.不整脈検査	<p>5-1 記録は40秒、1分～3分（1分間隔）、100拍、200拍の設定が可能で、指定した3誘導の収録、記録、不整脈解析が可能であること</p> <p>5-2 収録した波形の詳細計測値及びリズム計測値の記録が可能であること</p>

6.ファイリング機能	6-1 波形収録後の心電図データ及び解析結果を SD カード、USB メモリ及びフクダ電子社製生理検査システムへ自動保存可能であること 6-2 生理検査システム EFS-8800 と連携が出来ること 6-3 内臓メモリには 1,000 件の検査データが保存可能であること
7.付属品他	7-1 USB ポートを 3 ポート以上、SD カードスロットを有し、データ保存が可能であること 7-2 専用の架台を有すること 7-3 誘導コード、クリップタイプのニップリード、コードハンガー、電源コード、保存用 SD カードを有すること
8. 設置	8-1 解析付心電計の 2 台の内 1 台を、広島研究所臨床研究部看護課に設置し、1 台を長崎研究所臨書研究部看護課に設置する。
9. その他	9-1 納入検査確認後 1 年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。 9-2 納入する物品は新品、未使用であること。